

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」  
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	上智大学	整理番号	1-1-052
応募テーマ	主として総合的取組に関するテーマ		
取組名称	日本と世界を結ぶ国際教養教育の先駆的取組		
申請単位	学部単位		
申請担当者	GROVE LINDA ANN		
(取組の概要)			
<p>「激動する現代世界に向かって広く窓を開き、人類の希望と苦悩をわかちあい、世界の福祉と創造的進歩に奉仕する」という上智大学の教育理念に根差し、日本と世界を結び積極的に国際社会を担う国際的教養人を育成することが、比較文化学部における本取組のねらいである。主な特色は、</p> <p>①多様な学生への英語による国際的教育 カリキュラムの全てを英語で教授し、教育環境から授業科目編成に至るまで国際化を徹底している。一般日本人学生や帰国子女の教育と並び、留学生受入を推進している。</p> <p>②世界へ発信する国際日本研究教育 留学生に日本語・日本研究教育を行うとともに、自国の文化・社会に精通し、英語を用いて世界に「日本」を発信できる日本人学生の育成に力を注いでいる。</p> <p>③基礎教養教育と複合的専門教育の統合 学生は基礎教養教育での批判的思考・口頭発表・論文執筆等の基礎能力を修得してから学科・専攻を選択し、理論と方法論を備えた体系的な複合的専門教育を受けている。</p>			
(採択理由)			
<p>この取組は、平成 13 年に始まった上智大学長期計画企画拡大会議各種附属委員会が策定した「世界に並びたつ大学」への全学的な枠組みの中に位置づけられるものです。国際教養人の育成という本取組の教育目標は、比較文化学部が設置されて以来、全学的な教育の国際化の動きの中で、努力が積み重ねられてきており、実施面ですでに高い社会的評価を受けてきたものであり、他の大学の参考になる事例です。</p>			